

一當社取締役ノ近海郵船株式會社取締役兼務承認ノ件原案ノ通り可決ス  
一定款第二條中東京支店、函館支店、小樽支店、基隆支店、天津支店並ニ前記各支店所在地名削除ノ件原案ノ通り可決ス

第三 定款變更

一 大正十二年三月十五日臨時株主總會ニ於テ定款第二條中東京支店、函館支店、小樽支店、基隆支店、天津支店並ニ前記各支店所在地名削除ノ件決議ス

第四 航路

一 當半期中各船航海回数及航海里數左ノ如シ  
航海回数 六百七回

内

貨船一艘 三十七回  
備船三十三艘 八十二回

御用船一艘 二回

航海里數

二百六十一萬六千五百三十四海里

内

貨船一艘 四千四百二十九海里  
備船三十三艘 十八萬五千五百八十海里

御用船一艘 三千八百九十海里

逕信省命令航路  
歐洲線

汽船十一艘ヲ以テ毎三週一回橫濱、倫敦、兩港ヲ發船シ往航ハ神戸、門司、上海、香港、新嘉坡、馬拉加(小笠原四隻)、彼南、古倫母、蘇士、坡西土、馬耳塞ニ寄港シ復航ハ馬耳塞、坡西土、蘇士、古倫母、新嘉坡、香港、上海、神戸ニ寄港ス尙倫敦碇泊期間中「ミッドルスポロー」ニ廻航シ其往復航共「アントワープ」ニ寄港ス

米國線

汽船八艘ヲ以テシテ内四艘ノ客船ハ香港ヲ起點トシテ約三週一回發船ノ定期ヲ踐行シ他ノ貨物船四艘ハ神戸ヲ起點トシテ右四艘ノ客船ト共ニ神戸ヲ約三週一回發船シ「シャトル」ニ到ル、復航ハ「シャトル」ヲ約三週一回發船ノ定期ヲ踐行ス而シテ客船四艘ハ往復馬尼刺(往航又ハ復航寄港)、上海、長崎、神戸、四日市又ハ名古屋(往航寄港)、橫濱、ヰキクトリアニ寄港ス(但製茶輸出季節中ハ往航基隆及清水ニ寄港ス)又貨物船四艘ノ神戸「シャトル」間往復航寄港地ハ略客船ノ寄港地ニ同シ(但往復航「ヰキクトリア」ノ代リニ「ヴァンクーパー」ニ寄港ス)

右各船共終點地「シャトル」碇泊期間内ニ復航荷物預取又ハ載炭ノ爲メ「ユニオンベイ」、「タコマ」ノ如キ定期寄港地以外ノ港ニ廻航シ又貨物船ハ神戸碇泊期間内ニ往航荷物ノ積取又ハ載炭ノ爲メ三池、長崎、大連、天津ノ如キ定期寄港地以外ノ港ニ廻航スルコトアリ

此線路ハ「シヤトル」港ニ於テハ大北鐵道、北太平洋鐵道及「ミルウオーキー」鐵道等ニ、又「バンクーパー」港ニ於テハ加奈陀太平洋鐵道及加奈陀國有鐵道ニ接續シ旅客貨物ヲ互換ス

橫濱「メルボルン」線

汽船三艘ヲ以テ毎月一回橫濱、「メルボルン」ノ兩港ヲ發船シ往復神戸、長崎、香港、馬尼刺、「サンボアング」、「サリス、デーアイランド」、「タウシスツギル」(復航寄港省略ス)、「ブリスベーン」、「シドニー」ニ寄港ス(往航四日市ニ寄港ス)

長崎上海線

汽船二艘ヲ以テ毎二週一回長崎、上海ノ兩港ヲ發船ス(但本年二月ヨリ就航)

橫濱上海線